



令和4年11月14日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和4年11月11日(金)午後2時頃、海上自衛隊は、宮古島(沖縄県)の南西約220kmの海域において、同海域を北東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「132」)、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「533」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「890」)の計3隻を確認した。

その後、12日(土)にこれらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、5月19日(木)に宮古島の北方海域において確認され、その後、沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第5航空群所属「P-3C」(那覇)及び第46掃海隊所属「くろしま」(沖縄)により、情報収集・警戒監視を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「132」）



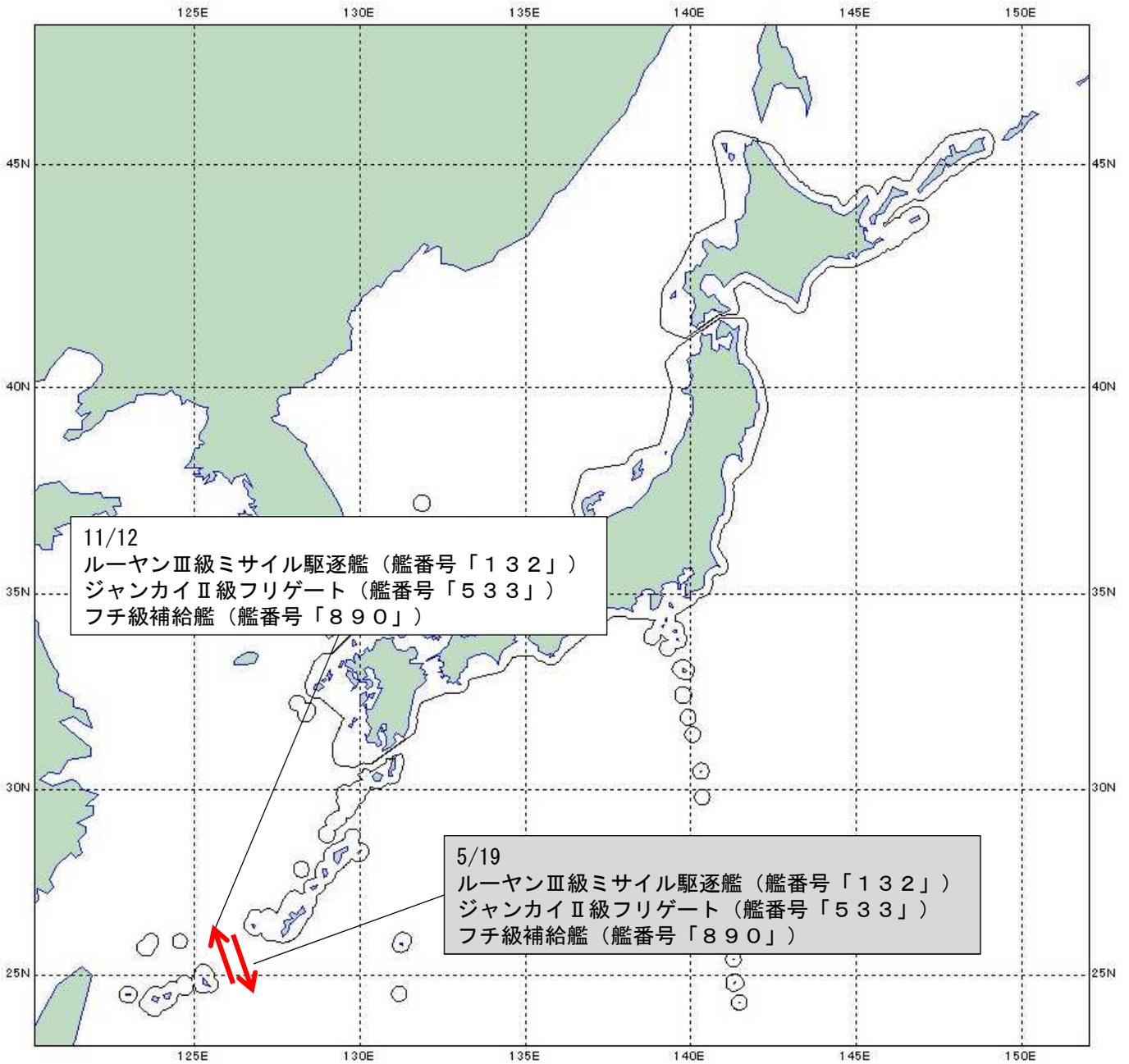
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「533」）



フチ級補給艦（艦番号「890」）



行動概要



-  : 中国海軍艦艇
-  : 今回公表
-  : 既公表